

牧草及び飼料用作物

イタリアンライグラス

病害虫	防除方法	防除上の注意事項
冠さび病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 窒素の増施を行う。 3. 遅播きを図る。 4. 多回刈り(若刈り)利用する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「さちあおば」、「ワセユタカ」、「タチムシヤ」、「ヒタチヒカリ」、「ジャイアント」、「エース」、「アキアオバ3」、「きらワセ」等 2. 厚播きすると発生し易い。
葉腐病 斑点病 網斑病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 被害葉を刈取り除去する。 3. 適期刈りを励行する。 4. 施肥は、窒素過多を避ける。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「ピリケン(マンモスB)」、「ジャイアント」等 2. 高温多湿時に発生が多い。 3. 過繁茂を避ける。

オーチャードグラス

病害虫	防除方法	防除上の注意事項
すじ葉枯病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 被害葉を刈取り除去する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「ハルネミドリ」、「トヨミドリ」等 2. 夏に発生が多い。
葉腐病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 刈り遅れしない。 2. パニカムへの転作を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 過繁茂を避ける。
炭疽病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被害葉を刈取り除去する。 2. 適期刈りを励行する。 3. 肥切れに注意する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 過繁茂を避ける。 2. 夏に発生が多い。
アワヨトウ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 雑草の繁茂している畑に発生が多いので除草する。 2. 発生したら早めに収穫する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 除草剤散布後14～20日間は給餌しない。

アルファルファ

病害虫	防除方法	防除上の注意事項
モザイク病	<ol style="list-style-type: none"> 1. アブラムシ類の発生を抑える。 	
そばかす病・葉枯病(輪紋病)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病原が糸状菌であるので早めに刈取り利用すること。 2. 耐病性品種を採用する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「ケレス」は耐病性。
菌核病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 播種前の深耕により、菌核を土中に埋める。 3. アルファルファの連作を避ける。 4. 被害株や菌核の除去などほ場衛生に努める。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「ネオタチワカバ」

青刈りトウモロコシ

病害虫	防除方法	防除上の注意事項
黒穂病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 被害株は早期に抜き取り処分する。 3. 発病時には3年以上他作物を栽培する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「TH058」、「NS115S」、「ゆめそだち」等 2. 胞子は数年間生存し、土中越冬して飛散し感染するので、被害株を圃場にすき込んだり堆肥用に供しない。 3. 被害植物を給餌すると中毒を起こすので注意する。
すじ萎縮病(ヒメトビウカ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. は種時期を早める。 2. 抵抗性品種を採用する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 8葉期日までは感染し易いのでヒメトビウカの最盛期と重ならないように播種期を早める。
ごま葉枯病	<p>耕種的防除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 遅播き、密植をさける。 3. 連作をしない。 4. 雑草の除草を励行する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「SH5702」、「LG2533」、「36B08」、「LG3490」、「タカネスター」、「ゆめちから」、「SM8446」、「NS115S」、「ゆめそだち」、「KD777New」、「KD850」、「タカネフドウ」、「SH1353」等 2. 肥料切れにより発病を助長するので、肥培管理に努める。
根腐病	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種を採用する。 2. 生フンの多量施用を避ける。 3. 連作をしない。 4. 被害株を完全に除去する。 5. 雑草を除去する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抵抗性品種:「LG3457」、「NS115S」、「SH1353」等 2. 排水不良ほ場で発生しやすいので、できるだけ排水良好なほ場で作付けする。 3. 8～9月の高温多雨で発生が助長されるので、発生が予想される圃場では、特に台風に注意し、8月中旬以前に収穫できる品種・播種時期の選択を検討する。
ツマジロクサヨトウ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農薬の使用が難しい場合は、早期刈取り、または速やかなすき込みを行う。 2. 収穫後は速やかに複数回の耕転を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 柔らかい葉に特徴的な食害痕を残すため、定期的な生産ほ場の見回りによる早期発見、早期防除に努める。 2. 早期刈取りを行う場合は、水分が高いことに注意する。

ソルガム

病害虫	防除方法	防除上の注意事項
アワヨトウ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 早期刈取りを行う。 2. 雑草を除去する。 	
ツマジロクサヨトウ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農薬の使用が難しい場合は、早期刈取り、または速やかなすき込みを行う。 2. 収穫後は速やかに複数回の耕転を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 柔らかい葉に特徴的な食害痕を残すため、定期的な生産ほ場の見回りによる早期発見、早期防除に努める。